

# 第1 ふるさとに誇りを持つひとを育むまち

## 1 心豊かにたくましく生きる子どもの育成

子どもたちを取り巻く課題は、少子化による児童数や学級数の減少に伴う教育環境の維持、確保のほか、教育の格差やいじめ、不登校、非行の問題など多岐にわたり、地域全体で解決に向けた取組みが求められています。

子どもたちを学校・家庭・地域が協働して支援するコミュニティ・スクールを推進し、郷土に誇りと愛着を持ち、将来への目的意識や自尊感情、人を思いやる心と社会において自立的に生きるために必要な「たくましく生きる力」を育みます。

また、コミュニティ・スクールの取組みの中で、今後の少子化を見据え、学校等の統廃合を含めた、あらゆるケースを想定しながら、幼児期を含めた教育のあり方全般について、地域とともに協議を進めます。

### 【基礎的な学力・体力の向上】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 基礎学力の定着と向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導の充実</li> <li>○ 30人規模学級、少人数による学習集団指導、習熟度別学習等の推進</li> <li>○ 基礎学力を向上させる取組みの推進</li> <li>○ 社会性の確立と基礎体力向上の促進</li> </ul>	学校教育課
◎ 小中一貫、小中連携教育の推進	○ 小中一貫教育や連携教育の推進により、義務教育を一貫した教育課程でつなぐ協働の学びを通じた児童生徒の自立学習の促進	
◎ 中高連携教育の推進	○ 大町岳陽高校に中高連携教員を配置し、数学・英語教科などの連携の推進に加え、進路指導を充実	
◎ 体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「きらりおおまちサンブラン」や元気アップ運動の実践による正しい生活習慣の確立</li> <li>○ スマイルマラソン、サーキットトレーニングなど体力向上の充実を図り、継続して定着化</li> </ul>	
◎ 運動部活動の実践	○ 「中学生期のスポーツ活動指針」に基づく、適切で効果的な運動部活動の促進	
◎ 学校給食における食育・地産地消の推進	○ 食事を通じた教育や、地域の農産物や料理を通じて地域への理解を深め、児童生徒の健康な体づくりを促進	学校教育課 農林水産課

【時代の変化に対応した教育の推進】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ アクティブラーニングの定着	○ ICT機器を活用した、アクティブラーニングによる課題の発見・解決に向けた主体的・協働的な学びの実践	学校教育課
◎ 外国語学習の充実	○ 外国語指導助手（ALT）の積極的な活用	
◎ 正しいメディア教育の推進	○ 情報化社会の進展に対応した、適切なメディア教育の推進	

【多様な教育的ニーズのある子どもたちへの支援】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 特別支援教育態勢の充実	○ 心身に障がいを持つ児童生徒に対する支援態勢の整備充実 ○ 障がいのある子どもを含む全ての子どもが共に学ぶインクルーシブ教育の推進 ○ 教職員の確保と指導力の養成	学校教育課
◎ 特別支援指導員の配置	○ 発達障がい等を持つ児童生徒の通常学級への在籍に対応するための特別支援指導員の配置	
◎ 心身障がい児のための教育相談の充実	○ 関係部署、機関と連携した発達障がい児の早期把握と支援 ○ 教育相談委員会の充実	学校教育課 子育て支援課
◎ 外国籍児童生徒に対する教育の充実	○ 外国籍児童生徒に対する日本語指導の充実	学校教育課

【豊かな心と健やかな体を育む教育の推進】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 不登校等の悩みを抱える子どもへの支援	○ 児童生徒の様々な悩みや課題の早期発見、早期対応に向けたスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置と関係機関の連携強化 ○ 学校が一丸となった課題の解決と、家庭や地域と連携した取組みの推進 ○ 登校支援指導員や心の教室相談員の配置による就学支援に向けた取組みの推進 ○ 中間教室「アルプスの家」への適応指導員の配置による支援態勢の充実強化	学校教育課 子育て支援課

◎ 道徳教育・人権教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ いじめなど学校での悩みや課題を持つ児童生徒の早期発見と早期支援等解決に向けた取組みの強化</li> <li>○ いじめや不登校の児童生徒ゼロを目指し、人権教育を基本とした学校、学級づくりの推進</li> <li>○ 福祉、保健、医療等との連携強化やスクールカウンセラー等の支援、指導態勢の充実</li> </ul>	学校教育課 生涯学習課
----------------	--	----------------

【地域とともにある学校づくり】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ コミュニティ・スクールの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の特性を生かし、学校や家庭、地域住民が一体となって子どもたちを育む「地域とともにある学校」の推進</li> <li>○ 児童数の減少に伴う学校のあり方や地域課題についての協議の場の設置</li> <li>○ 学校開放行事など地域に開かれた学校づくりの推進</li> <li>○ 特色ある学校づくりを通じた地域の活性化</li> <li>○ 地域人材の活用の推進</li> <li>○ 学社連携・融合事業の充実</li> </ul>	学校教育課 生涯学習課
◎ 社会人・職業人として自立に必要な能力、意欲の形成を図るキャリア教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャリア教育推進協議会を設置し、小学校・中学校・高等学校が一貫した連携態勢の整備</li> <li>○ 職場見学、職業体験学習先の登録制の導入と事業者による学校支援の充実</li> <li>○ キャリア教育指導員による相談、支援の充実</li> </ul>	
◎ 郷土を学ぶ体験学習、郷土愛・郷土に誇りを持つ気運の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 郷土学習冊子「ふるさと きのう・きょう・あした」を活用した体験学習や校外活動等による地域への理解を深める活動の推進と、郷土を愛する心の醸成</li> <li>○ 総合学習等の成果を市民に発表する機会の提供</li> </ul>	学校教育課
◎ 学校支援員、ボランティアの育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校ボランティア等の人材育成の推進と活動の拡大</li> <li>○ 学校支援員の育成と相互の連携の強化</li> <li>○ 地域とともにある学校づくりと協働の気運の醸成</li> </ul>	

【教育環境の整備】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 幼児期を含めた教育のあり方の検討	○ 少子化の進行など時代の変化や地域の特性に応じた教育全般のあり方についての検討	学校教育課 子育て支援課
◎ 施設・設備・機材の整備	○ 効果的なひとづくりにつながる小中学校の施設整備の検討や実施 ○ 教育環境の充実を図るための、設備・機材等の整備	学校教育課
◎ 就学支援の充実	○ 就学費助成の実施 ○ 私立高等学校就学生徒への就学助成の実施	
◎ 奨学金の拡充	○ 高校、大学、専門学校に就学する学生に対する奨学金制度の充実 ○ 新たな給付型奨学金制度の創設による、大学生等に対する就学支援の拡充	
◎ 通学の安全確保	○ 「おおまち子ども安心・安全マップ」の周知による危険箇所の情報共有と、通学時の児童生徒に対する地域の見守り態勢の確立 ○ 遠隔地の子どもの足を確保するためのスクールバスの運行	

【地域で育む教育の推進】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 家庭教育支援の推進	○ 家庭教育に関する学習機会の提供 ○ 子どもや親子で参加できる体験学習の機会と内容の充実 ○ 広報やインターネット、学校や公民館等による啓発活動の強化	生涯学習課
◎ 学校・家庭・地域の連携強化による健全育成	○ 市民活動による青少年の非行防止のための巡視、補導活動の充実 ○ 青少年を取り巻く有害環境の改善や防止活動の推進 ○ いじめや不登校、引きこもりなどの問題に、学校だけでなく家庭や地域が一体となって取り組む態勢づくり ○ 子どもたちを取り巻く諸問題に対して、サポートする組織の強化と充実 ○ 悩みを抱える子どもたちを受け入れ、心の支えとなる相談場所や人材の確保と充実	子育て支援課 生涯学習課

<p>◎ 学校・家庭・地域の連携強化による学習支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 就学児童が放課後等を安心・安全に過ごし、多様な体験や学習ができる児童クラブや放課後子ども教室等の充実</li> <li>○ 社会教育施設や関係団体等の連携による休日の子どもたちの学習支援活動の場の確保と充実</li> <li>○ 家庭での学習が困難であったり、学習が遅れがちな子どもたちの基礎学力の向上を図るため、生活習慣や学習習慣を身につける学習支援の場の検討</li> </ul>	<p>子育て支援課 生涯学習課</p>
<p>◎ 多様な体験活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の諸団体同士の連携による活動の促進</li> <li>○ 遊び場やスポーツ活動、野外活動、文化活動の場としての公共施設の有効活用と利用の促進</li> <li>○ 通学合宿等の生活体験の実施</li> <li>○ 様々なボランティア活動の促進</li> <li>○ 伝統文化を理解する機会の充実と継承活動の推進</li> <li>○ 自然環境問題への実践活動の充実</li> </ul>	
<p>◎ 高度情報化社会への対応と情報教育の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者や児童生徒に対するインターネットやSNS等の正しい利用方法や危険性に関する学習機会の充実</li> </ul>	
<p>◎ 郷土愛や、自分、周囲の人を大切に思う心を育む活動の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コミュニティ・スクールにおける子どもたちの様々な学習の場の充実と地域住民の積極的な参画の促進</li> <li>○ 郷土学習の充実</li> <li>○ 人権を尊重する意識を高める機会の提供と支援</li> <li>○ 異文化交流による、多様な価値観を尊重する心の醸成</li> <li>○ 山村留学の都市児童の積極的な受け入れによる交流の促進と地元児童双方の教育効果の増進</li> </ul>	
<p>◎ 地域を担う人材の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域での福祉・環境・奉仕活動・職場体験等の社会体験の促進</li> </ul>	
<p>◎ 子ども会活動の活性化と少年リーダー等の育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども会活動の促進と育成会による支援</li> <li>○ 子ども体験学習号の運行と積極的な活用</li> <li>○ 子ども会リーダー研修会等でのリーダーの育成と活動の場の充実</li> <li>○ 子どもたちの主体的な活動をサポートする地域の指導者の育成と確保</li> <li>○ リーダーバンクへの指導・育成者の登録の促進</li> </ul>	

【特色ある交流事業の推進】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 姉妹都市交流	○ 地域学習と姉妹都市との交流により、交流先の都市への理解を深めるとともに、大町の新たな魅力を発見する機会の提供	学校教育課
◎ 山村留学を通じた都市交流の促進	○ 山村留学経験者や関係者と連携した地域活動の実施による都市交流の促進	八坂支所 美麻支所
◎ メンドシーノ姉妹都市交流事業	○ 訪問団の派遣と受入れの隔年実施	美麻支所

◆数値目標◆

目 標 項 目	基準値	目標値 (平成33年度)	備 考
放課後・土日学習支援活動実施施設	—	1施設以上	
家庭教育懇談会開催会場数	6会場	10会場	
ジュニア・シニアリーダー登録者数	11人	12人	

□市民意識調査□

調 査 項 目	基準値	目標値
学校教育環境に満足していると思う市民の割合	63.0%	80%
地域ぐるみの非行防止と青少年健全育成に満足していると思う市民の割合	63.6%	70%
地域に開かれ、地域と連携した学校運営がなされていると思う市民の割合	61.0%	75%

○関連する個別計画

大町市生涯学習推進プラン、大町市社会教育計画、大町市過疎地域自立促進計画



## 2 生きがいに満ちた生涯学習の機会の提供

生涯学習は、個人の生きがいや教養、趣味、レクリエーション活動等に関する学習だけでなく、市民一人ひとりが地域と関わり、地域課題、生活課題の解決に向けて一体となった「学びの絆」や、学びの成果を地域に還元する「学びの循環」としての要素がますます重要になっていきます。

生涯学習推進プランや社会教育計画に基づき、生涯各期における学習機会や多様な分野の学習機会の充実、学習環境の整備を進めるとともに、地域づくりや子育てなど、市民と行政、市民同士の連携、協働態勢を構築し、生きがいに満ちた生涯学習の推進を図ります。

### 【生涯各期における学習活動の充実】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 生涯各期における学習機会の充実	○ 乳幼児期から高齢期の段階に応じた学習機会の提供と充実	生涯学習課 市民課

### 【社会教育の充実と活性化】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 社会教育の推進	○ 多様な分野の学習機会の充実と支援 ○ 地域課題、生活課題に関する学習の強化 ○ 郷土学習の推進 ○ 全市的な教育課題に対する取組みの強化	生涯学習課
◎ 公民館事業の充実と活性化	○ 地域社会のニーズに対応した質の高い公民館事業の推進 ○ 自主グループ等の活動の支援 ○ 地域コミュニティの活動の支援	生涯学習課 まちづくり 交流課
◎ 図書館の充実と読書活動等の推進	○ 誰もが利用しやすい図書館サービスの充実 ○ 子どもから大人までの読書活動の促進 ○ 読み聞かせ活動等多様な分野でのボランティア活動の推進 ○ 他の施設やボランティアとの連携による事業の充実	生涯学習課
◎ 他機関との連携、協力の推進	○ 社会教育施設をはじめ民間の教育施設等との積極的な連携と協力による学習機会の拡充	

【多様な分野の学習活動の促進】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 社会情勢の変化に対応した学習の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の魅力を知り、発信する学習活動の充実強化</li> <li>○ 防災意識の啓発と学習活動の充実</li> <li>○ 外国語講座等国際理解を深める学習や各種交流事業の充実</li> <li>○ 情報化社会に対応したパソコン教室や情報セキュリティ対策などの学習機会の充実</li> </ul>	生涯学習課 消防防災課 情報交通課
◎ アルプス囲碁村づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保育園や学校などへの囲碁普及員派遣による囲碁の普及啓発活動</li> <li>○ アルプス囲碁村まつり等の交流イベントの開催</li> <li>○ 囲碁普及員や学校囲碁指導員の育成</li> </ul>	企画財政課
◎ 山岳文化都市としての情報発信や学習活動の充実と促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山岳情報や山岳文化・歴史、山岳の自然や生き物など山岳文化都市としての積極的な情報発信</li> <li>○ 博物館としての機能や施設の充実</li> <li>○ 「北アルプスの自然と人」を基調とした常設展や企画展等の開催に併せた講演会、出版等の実施</li> <li>○ 鹿島槍ヶ岳カクネ里雪渓の氷河認定を契機とした北アルプスや氷河への関心の喚起</li> </ul>	山岳博物館

【自由に学び成果を生かす学習環境の整備と連携態勢の構築】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 情報提供・相談事業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習ニーズに対応する多様なメディアを用いた情報提供の推進と環境整備</li> <li>○ 適切な助言と情報提供を一体化した学習相談態勢の確立</li> <li>○ 生涯学習リーダーバンクの登録の促進と積極的な活用</li> <li>○ 市職員の出張講座による学習機会の充実</li> <li>○ 自主的な市民活動の情報提供と支援</li> </ul>	生涯学習課
◎ 社会教育推進態勢の強化と施設機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会教育施設等の機能強化と施設間の連携、協力態勢の強化</li> <li>○ 関係機関、団体等と連携、協力した学習活動や事業の充実</li> <li>○ 社会教育施設等の自己評価による事業の改善</li> <li>○ 社会教育施設等の適切な維持管理と快適な環境づくり</li> </ul>	
◎ 学習成果の評価と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習の成果を地域社会で活かすための支援の充実と活動機会の整備</li> <li>○ 個人のキャリア向上につながる取組みの充実</li> </ul>	



◎ 生涯学習ボランティアの活動促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多様なボランティア活動への参加啓発と活動の機会や環境の整備</li> <li>○ 個人や団体のボランティア活動の支援と連携態勢づくり</li> <li>○ ボランティアコーディネーターなど専門的かつ中心的な指導者の育成</li> <li>○ リーダーバンクへの登録の促進と活動の充実</li> </ul>	生涯学習課
-------------------	---	-------

◆数値目標◆

目 標 項 目	基準値	目標値 (平成33年度)	備 考
公民館利用者数	93,099 人	93,000 人	
公民館講座等開催数	445 回	450 回	
公民館講座等受講者数	9,679 人	9,700 人	
図書館年間貸出冊数	154,641 冊	155,000 冊	
図書館来館者数	44,178 人	44,000 人	
生涯学習リーダーバンク登録者数	59 人	80 人	個 人
	20 団体	25 団体	団 体
生涯学習のまちづくり出張講座メニュー数	128 項目	140 項目	
生涯学習のまちづくり出張講座利用件数	111 件	130 件	
生涯学習のまちづくり出張講座利用者数	4,133 人	4,300 人	
囲碁普及員派遣延べ時間	348 時間	350 時間	
山岳博物館年間入館者数	18,294 人	21,000 人	

□市民意識調査□

調査項目	基準値	目標値
生涯学習の場や機会の充実に満足していると思う市民の割合	63.3 %	70 %
公民館活動に満足していると思う市民の割合	73.0 %	80 %
山岳文化都市づくりを聞いたことがある市民の割合	41.3 %	60 %

○関連する個別計画

大町市生涯学習推進プラン、大町市社会教育計画、アルプス囲碁村計画

### 3 芸術・文化・スポーツに親しむ機会の充実

文化会館や山岳博物館をはじめとする文化施設について、市民の幅広い芸術文化活動の場や芸術文化創造の場としての活用を進めます。また、現在活動している各種サークル等の連携を促進し、地域全体の芸術文化活動の振興を図ります。

特に、国内外からアーティストを招へいし、地域資源を活用した芸術創作活動を支援するアーティスト・イン・レジデンスを積極的に展開し、本市の新たな魅力の創造や交流を通じて、市民が身近に芸術文化に触れる機会を創造します。

また、市民一人ひとりが、年齢や体力に応じて気軽にスポーツに親しみ、いきいきと健康で元気に過ごすことができるよう、スポーツ教室や健康教室、各種スポーツ大会の開催など、スポーツを通じた市民の健康増進と競技力の向上を図ります。

#### 【芸術文化の振興】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 芸術文化の振興と芸術鑑賞、体験機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 専門委員による調査、研究や提言活動の推進</li> <li>○ 展覧会等の情報提供や美術館めぐりの開催</li> <li>○ 文化会館の自主事業の充実</li> <li>○ 子どもたちの芸術鑑賞の機会の充実</li> </ul>	生涯学習課
美術作品等の整理と一般公開の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 美術作品等の台帳の整備や作品等の一般公開の推進</li> </ul>	
◎ 市民の自主的で主体的な芸術文化活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 市民の自主的かつ主体的な芸術文化活動の促進のための支援</li> <li>○ 文化祭、芸術祭等の芸術文化活動の発表の場の確保と支援</li> <li>○ 行政と民間等との協働による事業の実施</li> </ul>	生涯学習課 八坂支所 美麻支所
◎ 芸術文化に関するサークル活動や自治会活動等の奨励と支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ サークルや自治会などの自主運営の拡充と活性化のための支援</li> <li>○ 地区文化祭等の発表の場、体験学習の場の提供と充実</li> <li>○ 団体等の交流と広域的な活動の促進</li> <li>○ サポーター募集による芸術文化活動に参加できる仕組みの構築</li> </ul>	生涯学習課 まちづくり 交流課

### 【文化財の保護継承と活用】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 文化財保護の推進と学習機会の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 指定文化財の保存修理やパトロール等による破損の防止と環境整備</li> <li>○ 文化財の保護意識の啓発</li> <li>○ 郷土学習冊子「ふるさと きのう・きょう・あした」の活用</li> <li>○ 文化財センター、民俗資料館などの施設の活用</li> <li>○ 未指定文化財の掘り起しと学術調査の実施</li> <li>○ 県や関係機関等との連携と文化財の調査研究の推進</li> </ul>	生涯学習課
◎ 地域の伝統文化や伝統芸能の保存と継承	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 文化財講座や文化財めぐりの実施</li> <li>○ まちづくり出張講座等による文化財等の学習活動の支援</li> <li>○ 小中学校との連携による文化財や自然等の学習活動の促進</li> <li>○ 地域の伝統芸能の後継者育成等、継承のための支援</li> <li>○ 地域に点在する文化財、民俗資料等の収集保管や、文化祭等での特別展示、巡回展示による積極的な活用の推進</li> <li>○ 文化財を活用した学習機会の充実</li> <li>○ 地域の歴史研究会等と連携した講座等の共同開催</li> <li>○ 伝統芸能等を後世に伝えるための情報収集と記録の推進</li> <li>○ 民俗芸能や風俗、風習などの保存活動と継承活動への支援</li> </ul>	

### 【地域の芸術文化の創造】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ アーティスト・イン・レジデンス事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ アーティスト・イン・レジデンス、芸術祭等の開催と支援</li> <li>○ 芸術文化活動を通じた国内外との交流の促進</li> <li>○ 地域固有の芸術文化資源等の魅力の掘り起しと発信</li> </ul>	まちづくり交流課

### 【山岳文化の振興と活用】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 調査・研究・教育普及活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 北アルプスを中心とした山岳文化に関わる人文・自然科学に関する調査研究・情報発信の充実</li> <li>○ 学校教育における総合的な学習の支援</li> </ul>	山岳博物館
収蔵資料の収集と活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山岳資料や美術資料、標本等、収蔵資料の収集と、企画展示や各施設での巡回展示などによる積極的な活用の推進</li> </ul>	

【スポーツの振興】

具体的な施策	内 容	担当課
◎ 生涯スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幼児期からの体力向上や学校と連携したスポーツクラブ活動等、子どものスポーツ活動の推進と充実</li> <li>○ 各種スポーツ教室や大会の開催、子どもから高齢者まで誰もが気軽に参加できるスポーツの導入等、スポーツに親しむ機会の充実</li> <li>○ 保健、福祉部局と連携し、年齢や体力、目的等に応じたスポーツによる健康、体力づくりの推進</li> </ul>	学校教育課 体 育 課
◎ 競技スポーツの推進と指導者の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 組織の育成や競技力の向上と指導者の養成、確保や活用の推進</li> <li>○ スポーツへの関心を高めるためのトップレベルのスポーツ大会の開催やトップアスリートとの交流の促進</li> </ul>	
◎ スポーツを通じたコミュニティづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域において身近なスポーツ活動の拠点となる総合型地域スポーツクラブの育成支援</li> <li>○ 地域で開催するスポーツ大会や教室、健康づくり等によるコミュニティの再生支援等、スポーツを通じた交流の充実</li> <li>○ スポーツ活動や大会等を支えるスポーツボランティア活動の促進</li> <li>○ 自然環境を活かした山岳スポーツや、湖、河川での水上スポーツ等、地域特性を活かしたスポーツの振興</li> <li>○ 雪や氷など、自然の恵みを活かした冬季スポーツの振興</li> </ul>	体 育 課
スポーツ施設の整備と有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 利用状況に応じたスポーツ施設の適切な整備</li> <li>○ スポーツ施設の有効活用の促進</li> </ul>	

◆数値目標◆

目 標 項 目	基準値	目標値 (平成33年度)	備 考
文化会館大ホール入場者数	26,872 人	27,000 人	
文化財めぐり開催数	8 回	12 回	
文化財めぐり参加者数	408 人	500 人	
体育施設利用者数	297,682 人	281,500 人	
スポーツ教室参加者数	3,156 人	3,000 人	
スポーツ大会参加者数	9,447 人	8,900 人	
週に1回以上スポーツをする人の割合	48.0 %	65 %	

目標実現の条件

- ・大町市人口ビジョンの人口の維持

□市民意識調査□

調 査 項 目	基準値	目標値
文化遺産や伝統文化芸能の保存と活用がされていると思う市民の割合	65.5 %	75 %
スポーツの振興について満足していると思う市民の割合	69.6 %	80 %

○関連する個別計画

大町市生涯学習推進プラン、大町市社会教育計画、大町市スポーツ推進計画、大町市過疎地域自立促進計画、文化資源活用ビジョン